

備える 3.11から

第49回 避難ビル

超緊急時の選択肢

津波が来る。安全な高台は無い。そんな時、緊急避難先となるのが津波避難ビルだ。東日本大震災でも、自治体の指定を受けた海沿いのマンションや公共施設などの屋上で、多くの人が難を逃れた。ただ、津波の高さは想像を大きく超えており、判断は紙一重だった。

(兼田悦)

「とにかく屋上へ」
 「もう逃げ、町のマンタを持っていって。」
 「あの屋上は、津波で覆われた。お年寄りや子どもは絶対に真ん中に留まらねえ。水門や高台に向って先行的に分けた。」
 「昨年三月十一日、宮城県南三陸町の町では移動手段のないお年寄りや病弱者が避難先をめぐって、お年寄りや病弱者の足元が危ない状態になっていた。」
 「お年寄りや病弱者が、お年寄りや病弱者の足元が危ない状態になっていた。」
 「お年寄りや病弱者が、お年寄りや病弱者の足元が危ない状態になっていた。」



松原住宅の屋上付近に表示された津波避難ビルマーク。宮城県南三陸町志津川で

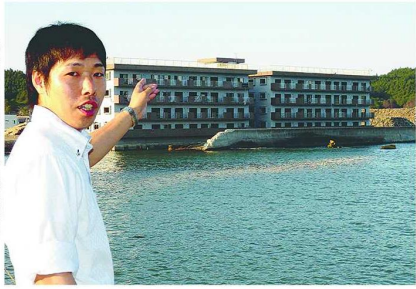
津波が来る 高台が遠い 時間がない



動める佐藤由貴さん(右)とボランティアで津波避難ビルを建設した松原住宅の職員(左)が、津波避難ビルを説明している。

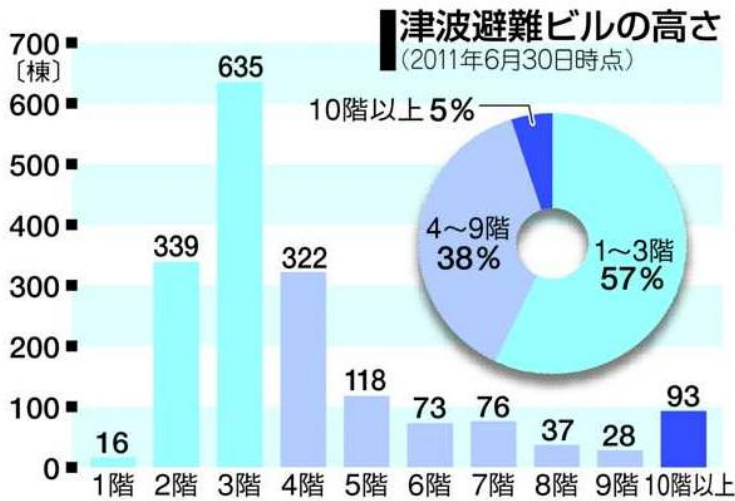
東海でも指定進む 周知など課題

東海地方では、東三河通商事務所など、三層建てのビルに避難ビルを指定する動きが進んでいる。指定の動きが進む中、周知不足や避難ビルに近づく恐れなどの課題も指摘されている。また、津波の高さは想像を大きく超えており、判断は紙一重だった。東日本大震災でも、自治体の指定を受けた海沿いのマンションや公共施設などの屋上で、多くの人が難を逃れた。ただ、津波の高さは想像を大きく超えており、判断は紙一重だった。



津波が来る。安全な高台は無い。そんな時、緊急避難先となるのが津波避難ビルだ。東日本大震災でも、自治体の指定を受けた海沿いのマンションや公共施設などの屋上で、多くの人が難を逃れた。ただ、津波の高さは想像を大きく超えており、判断は紙一重だった。

次回は、16日に掲載します。



津波避難ビルの設置基準

(内閣府「津波避難ビル等に係るガイドライン」より作成)

- 震度4以上または長いゆっくりとした地震で運用
- 新耐震基準の構造
- 鉄筋コンクリートもしくは鉄骨鉄筋コンクリート造
- 十分な高さ(想定 of 浸水深が1m以下なら2階建てでも可、3mの場合は4階建て以上)
- 上がりやすい階段
- 受け入れ人数は1人当たり1㎡で計算

津波避難ビルって、いつからあるの？
A 一九八〇年代からあり、津波で百人が犠牲となった日本海中部地震が起きた八三年には、静岡県沼津

市の住民が自発的に建物を指定した。二〇〇五年に内閣府が避難ビルのガイドラインを策定した。表参照。

Q 誰でも避難できるの？
A それが前提だが、入り口が施錠されている所もある。徳島市は昨年、小中学校の正面玄関横に、玄関のかぎを納めた保管庫を設置した。震度5強以上の揺れで自動的に保管庫が開き、かぎを取り出せる仕組み。

Q どれぐらいの数があるの？
A 東日本大震災前の一〇年三月は全国で千七百九十棟。一一年十月には倍以上の三千九百八十六棟になった。自治体の要請で民間ビルの指定が急増している。全国で静岡県の千三十一棟が最多。愛知県は四位の三百二棟で、三重県は十一位の百五

市の住民が自発的に建物を指定した。二〇〇五年に内閣府が避難ビルのガイドラインを策定した。表参照。

Q ビルの高さはどれぐらい？
A 昨年六月の内閣府アンケートによると、一三階建てが全体の57%。グラフ参照。地盤が比較的高く、周囲に高い建物がないため、やむを得ず指定された低層の建物もある。今回の震災で三階建てが津波にのまれた例もあり、四階以上の高さが必要との指摘もある。

Q 避難しても、長期間孤立すると困ってしまう。
A ガイドラインは避難ビルを「一時的な避難場所」としており、食料や毛布の備蓄は進んでいない。公共施設の場合、住民から備蓄を求める声もあるが、議論は進んでいない。

Q 避難しても、長期間孤立すると困ってしまう。
A ガイドラインは避難ビルを「一時的な避難場所」としており、食料や毛布の備蓄は進んでいない。公共施設の場合、住民から備蓄を求める声もあるが、議論は進んでいない。

Q ビルの高さはどれぐらい？
A 昨年六月の内閣府アンケートによると、一三階建てが全体の57%。グラフ参照。地盤が比較的高く、周囲に高い建物がないため、やむを得ず指定された低層の建物もある。今回の震災で三階建てが津波にのまれた例もあり、四階以上の高さが必要との指摘もある。

誰でも利用可 ■ 4階以上が目安 ■ 物資の備蓄進まず

津波避難ビルQ&A

組み。地元自治会に説明会も開いている。静岡県焼津市では小中高校など五十四カ所で、避難ビル玄関のガラス扉や窓のうち、比較的割りやすい所を進入口に指定。シールで「割って避難してください」と表示している。

宮城県南三陸町から愛知県豊根村へ避難

漁業 後藤 仁さん(31)

伝える
私の体験記



ワカメ漁の最盛期でね。両親と加工場で一服していたとき、地震に襲われました。

消防団員なんでポンプ車で海面監視すると、水が引いて海の底が見えた。沖では白い壁みたいなものが動いていた。「津波だ、逃げる」と叫びながらポンプ車で国道を目指しました。高さ十メートルほどの盛り土で、集落の避難場所なんです。二十軒前後の小さな集

無線機 使い方が分からず

えておくといいたいと思いません。

嫁いでいた姉は避難所暮らし。ご近所同士ならいいけど、見知らぬ人が一段ボール一枚隔てて寝起で被害を受けたから、毎きする。布団を踏んだと年一回必ず避難訓練をします。全員訓練通りになります。障害児のいる家族は他人に迷惑をかけまいとクタクタ。避難所では妊婦や障害者らが気遣いせずには過ごせる配慮を望みます。

流失を免れたわが家も、余震で基礎をやられ取り壊しに。両親は仮設暮らしです。私は生活の途絶。ポンプ車に無線機があっただけ誰も使えない。反省点です。残った船であちこち回り、一週間で働き、社長の厚意で重機などの免許を取りました。高台移転が済んだら

不安になる。午後七時ごろに寝てました。安いものでいいから発電機を備

(聞き手・鈴木泰彦)